



湾岸・アラビア半島地域ニュース

サウジアラビア：GCC 経済・共通市場の導入・開始 (1月1日付アラブニュース紙)

1. 2008年1月1日、地域全体で7,150億ドルの経済規模を誇るGCC6ヶ国は、歴史的な共通市場の発足を成し遂げた。これにより各国は今後、より多くの投資資金流入を見込んでいる。アッティヤー GCC 事務局長は、1月1日の共通市場を「歴史的なもの」と位置づけるとともに、GCC 諸国民の間の「経済的平等」に言及した。
2. GCC 共通市場の開始は、2007年12月3-4日にドーハにて開催されたGCC サミットにおいて宣言され、そのコミュニケで言及された。同コミュニケによれば、この取り組みにより、GCC 諸国民への機会の平等な提供が約束されるが、それには領域各国における全ての政府・民間機関での就労、不動産の売買及びその他の投資、域内各国間の自由な移動、教育・医療の享受に関する権利が含まれる。
3. ムハンマド・アル・マズロイ GCC 経済担当主任は、共通市場は、加盟国間の貿易・投資を増加させるであろうと述べた。また同主任は、「共通市場は、自由貿易交渉における加盟国の立場も強化するだろう」と述べた。
4. 全外国貿易のうち、GCC 諸国内の貿易は僅か10%に過ぎない。バーレーン商工会議所会頭は、この数値は今後2年間に25%まで引き上げられるべきであると述べた。